



JAF MOTORSPORTS CLUBS
REGIONAL CONFERENCE

JMRC

JAF東北地域クラブ協議会

〒980-0012 仙台市青葉区錦町1丁目6-26-102

TEL 022-225-5037 FAX 022-225-5138

<http://page.freest.com/jmrc/index.html>

第114回JMRC東北運営委員会

JMRC東北05-015

議 事 録

日時：2005年12月11日（日）10:30～12:30

会場：仙台国際ホテル6F会議室（仙台市）

出席：中村委員長（宮城支部）、佐藤副委員長（宮城支部）、山本副委員長（秋田支部・ラリー部会長）、鎌田委員（秋田支部）、伊藤委員（秋田支部）、伊藤氏（岩手支部代理）、仲野委員（山形・審査委員グループリーダー）、須田氏（福島支部代理）、米森委員（レース部会長）、大谷委員（ジムカーナ部会長）、日向委員（ダートトライアル部会長）、蛭名氏（ホームページ担当）、小野事務局長

議案：第1号 第113回議事録（案）の承認
第2号 2005年度モータースポーツ表彰式について
第3号 第27回総会について
第4号 2006年度活動計画（全体案）について
第5号 その他

報告：① 全国協議会
② 各支部会
③ 各専門部会
④ その他

議事録 中村委員長が議長で会議は進行した。事務局より欠席委員（委任状出席）の報告が行われた。

議案① 出席委員により確認が行われ承認された。

議案② 委員長より式に付いて説明が求められ、小野事務局長より式の流れと各役割に付いて説明が行われプレゼンターと閉会の挨拶の担当が決定した。

緊急議案（共済）に付いて審議された。委員長より共済部会に説明が求められたが、共同共済会は開催されておらず委員長会議がオールスター開催時（11月6日・11月13日）に開かれており議事録が提出された。尚顧問の弁護士よりの回答も提出された。内容がより専門的であり難しいので全国に併せていく事とし、11月13日のSSパークでの会議の結論に沿って行く事に決定した。（1）淀野議長、小西運営委員長、本田副議長がメインに代議士・金融庁へかけあい、政治的要素を含めて交渉する。（2）1000人以下へ分散、名称変更等、緊急非難的対応を考える。以上。次にJAFのイベント共済について、JAFサービスと東京海上火災よりJAF東北の葛西氏を通して連絡があり検討して欲しい案件があるのとの事なので後日委員長がJAFサービスの担当者と会い内容を詰めて以降に検討する事とした。

議案③ 来年3月5日（日）に開催する事とし、会場は岩手県内で検討する事とした。

議案④ 仲野委員より06年オールスターラリーの草案が示され来年12月2・3日開催だが東北は参加しにくい時期なので次年度以降は全国が参加できる時期にして欲しいとの要望を出す事とした。ダートトライアル：日向委員より来年度について報告され、JAF選手権が7戦・JMRCのJr戦が3戦（Wタイトルを検討している事）開催される事、全日本が切谷内（青森）で開催される事とうであった。ジムカーナ：大谷委員よりオールスターの報告、ホームページの報告がなされ、続いてホームページの料金に付いて提案がなされた。検討された結果、次年度より各部会に15000円振り分ける事とし、今年度は蛭名氏より返金する事として了承された。ラリー：山本副委員長より報告があり来年度はMSCあきたが主催に加わり全4戦開催される事が報告された。レース：米森委員より報告がありJMRCのタイトル戦が付いている耐久シリーズの事、東北のレース界の状況報告と協力要請があった。

続いて表彰式が行われる事もあり議案⑤その他と報告事項は割愛された。

次回は来年2月の下旬に仙台で開催する事として、議長により閉会が宣言され会は閉会した。

2005年12月13日

議長 中村靖比古